

地域実践研究成果の紹介

埼玉県内の小・中学校における特別支援教育の現状を 踏まえた 校内研修の提案 みんながわかる授業づくりアイデアシート

特徴

日々の授業づくりや、校内研修モデルにて活用できる「みんながわかる授業づくりアイデアシート」を作成しています。県内の小・中学校の通常の学級での特別支援教育について、実践例を収集した調査がもとになっています。

活用していただきたい方

- ・ 小中学校の通常の学級や特別支援教育コーディネーターの先生
- ・ 小中学校の管理職の先生
- ・ 教育委員会の指導主事の先生

研究成果の活用

「みんながわかる授業づくりアイデアシート」は、指導案作りや研究授業等の研修や、通常の学級における特別支援教育の視点を生かした環境づくりや教育的ニーズに応じた指導・支援に活用できます。

みんながわかる授業づくりアイデアシートの特徴

12項目、1項目2枚
からなるシートです

1 【一人一人の持ち物が整理しやすい工夫】

◎学級全体に対しての配慮

①収納場所をわかりやすくする工夫

- ・ ファイル入れ等を使って表示をつけ、何がどこにあるかをわかるようにしている。
- ・ ロッカーや棚、フック等には名前、出席番号を明示して間違えないようにしている。
- ・ 学習用具等に名前や班の番号などを明示している。
- ・ ロッカーにテープを貼り、色を変えている。
- ・ どこに何を置くのか表示し、一目でしまう場所がわかるようにしている。
- ・ 実物の写真を撮って収納場所に貼り、「見える化」している。

それぞれの項目に
①～⑦までの小項目
を設けています

②置き場所を決める

- ・ 学校に置いておく教科書は班ごとに管理している。
- ・ 全体で集めるものと個人で保管するものを分けている。
- ・ 机の脇には何も掛けないなどを統一している。
- ・ 引き出しに必ず入れるように指示をしている。
- ・ 何をどこに置くかを決めている。

小項目1つにつき、
3～8程度の要素を
記載しています

③整理整頓の時間を設ける

- ・ 定期的（例：毎日・週末・1～2か月に一度）に道具箱やロッカー、机の中等を整理する時間を設けている。

④見本の提示

- ・ ロッカーや用具等の整理整頓の仕方を図や写真で示している（わかるところに掲示する）。

*「1【一人一人の持ち物が整理しやすい工夫】」の一部を抜粋して掲載



シートを参考にして取り組むことで、一人一人の児童生徒の教育的ニーズに応じた授業づくりを考える上でのヒントになります。

◎個別に対しての配慮

②置き場所を決める

- ・引き出しの中は右にノート、左に教科書を置くように決めている。
- ・整理が苦手な児童生徒には「家庭に持ち帰るプリント」「授業用プリント」をファイルで分けている。
- ・教科ごとにジッパー付きのファイルや袋を用意させ、管理しやすいようにしている。
- ・プリントなどの整理整頓が苦手な児童生徒には、ファイルを用意し、その都度ファイリングするようにしている。

③整理整頓の時間を設ける

- ・机、ランドセル、連絡袋等の整理を一緒に取り組んでいる。
- ・朝読書やその前の時間に机間巡視し、声をかけながら一緒に入れ直している。
- ・机の中、ロッカーが整理できない児童生徒は放課後一緒に整理している。

④見本の提示

- ・一緒にやってみせて、少しでもできるようになったら褒めている。

「学級全体」と「個別」の両方へ配慮ができるようにしています

*「1【一人一人の持ち物が整理しやすい工夫】」の一部を抜粋して掲載

研究の内容と主な成果

県内の小・中学校の通常の学級における特別支援教育について、具体的にどのような手立てで指導を行っているか、実践例を収集する目的で質問紙調査を実施しています。その調査結果から日々の授業づくりや、校内研修モデルにて活用できる「みんながわかる授業づくりアイデアシート」を作成しました。

「みんながわかる授業づくりアイデアシート」は、以下の項目からなっており、それぞれ「学級全体に対しての配慮」と「個別に対しての配慮」から構成されています。

- 1【一人一人の持ち物が整理しやすい工夫】
- 2【児童生徒にわかるように示す工夫】
- 3【集中できる教室環境の工夫】
- 4【授業の見通しの持たせ方の工夫】
- 5【わかりやすい伝え方の工夫】
- 6【考えをまとめさせるための工夫】
- 7【理解を促す学習形態の工夫】
- 8【実態に応じた教材・教具の工夫】
- 9【児童生徒が自分の考えを伝えやすい工夫】

インクルーシブ教育システム構築との関連性

7. 研修：（7 -1）園内・校内における研修の実施
：（7 -2）校内研修を活用した理解・専門性の向上

*インクルーシブ教育システム構築の観点とは、国立特別支援教育総合研究所横断的研究「我が国におけるインクルーシブ教育システムの構築に関する総合的研究」で検討したインクルCOMPASSの観点を規準にしています。

詳しい内容
は報告書を
ご覧下さい

地域実践研究 インクルーシブ教育システムの 理解啓発に関する研究
研究成果報告書

（平成30年度～令和元年度）

p.77～98

https://www.nise.go.jp/nc/report_material/research_results_publications/specialized_research/b-337